

に分会の組合書庫が廃棄されたが、解決に半年という時間がかかったのか納得がない。普段信号の障害事故が起きた場合、その日にも追及・今後の対策を行つてあるが、会社は重要な事と考えていない。

エルダー出向発令時を前後して、国労を脱退する組合員がでている。エルダーになれば、賃金が減らされ、仕事はキツイし、労働条件も改善されず、嫌気をさして辞めてしまう人たちが増えしていく。この事を東京地本はどうとらえているのか。エルダー再雇用までの流れ、出向先等の提示です。電気ではエルダー出向直前にならなければ提示されません。東日本本部は会社との交渉で社員の不安解消について丁寧な説明を強く求めるとしていますが、問題は会社からの提示・ルールが守られていないということであり、多くの職場でおきていくことである。

エルダーを希望しても会社に従順な社員しか認めないと新たな差別である。再度「再雇用までの流れ」出向先等の提示などルール通り行うよう、東日本本部に対し改善を求める取り組みを展開するとともに支社に強く抗議することを要請する。支部は新型コロナの感染症の感染対策に対する要望書を提出し、団体交渉待ちになつているが進捗状況はどうなつていて、不安心・不満を払拭できる対策を要請する。

大石
聰

大井機関区班は組合員9名中、60歳以上は6名となる。

貨物職場で急遽4月に人事制度の修正があり、定年及び定年退職日は60歳に達す日の属する年度の7月末日とし、昇給の実施日を7月1日に変更する事となりました。

これは運転職場の慢性的な運転士不足により年休が取得できない事、コロナワクチンの職場接種についても勤務の都合がつかず、何割かの運転士は職域接種ができない状況でした。

近年大きな災害が多発している。東海道線・山陽本線などの幹線でも何日も不通の状態が発生している。その度に迂回列

エルダーを希望しても会社に従順な社員しか認めないという新たな差別である。再度「再雇用までの流れ」出向先等の提示などルール通り行うよう、東日本本部に対し改善を求める取り組みを展開するともに支社に強く抗議することを要請する。支部は新型コロナの感染症の感染対策に対する要望書を提出し、団体交渉待ちになつているが進捗状況はどうなつていて、安・不満を払拭できる対策を要請する。

に分会の組合書庫が廃棄されたが、解決に半年という時間がかかったのか納得がない。普段信号の障害事故が起きた場合、その日にも追及・今後の対策を行つてゐるが、会社は重要な事と考えていない。エルダー出向発令時を前後して、国労を脱退する組合員がでている。エルダーになれば、賃金が減らされ、仕事はキツイし、労働条件も改善されず、嫌気をさして辞めてしまふ人たちが増えていく。この事を東京地本はどうとらえているのか。エルダー再雇用までの流れ・出向先等の提示です。電気ではエルダー出向直前にならなければ提示されません。東日本本部は会社との交渉で社員の不安解消について丁寧な説明を強く求めるとしていますが、問題は会社からの提示・ルールが守られていないという点であり、多くの職場でおきていく。

車など臨時列車が設定され乗務員の勤務も
変更を余儀なくされている。7月の熱海伊
豆山で土石流が発生したときなど、伊那ト
ンネル内に5本の貨物列車が10時間以上
にわたり抑止され、その間食料・水分の補
給もなくトイレに行くこともできない状況
が続いた。ほかにも人身事故・動物との衝
撃など大幅な抑止・遅れもあり、貨物運転
士の劣悪な状況の改善をもとめる。

竹枝
聰

上木技術センター
福奈川地区本部

車など臨時列車が設定され乗務員の勤務も変更を余儀なくされている。7月の熱海伊豆山で土石流が発生したときなど、伊那トンネル内に5本の貨物列車が10時間以上にわたり抑止され、その間食料・水分の補給もなくトイレに行くこともできない状況が続いた。ほかにも人身事故・動物との衝撃など大幅な抑止・遅れもあり、貨物運輸士の劣悪な状況の改善をもとめる。

竹村 聰

神奈川地区本部
横浜土木技術センター

新型コロナウィルスが蔓延する中、会社側の提案に対し、労働組合がどのように会社側の提案に対し取り組みし、行動をするのかが求められると思う。

会社側は各個人のタブレットに組合に提案すると同時に施策を流し、そして提案即実施している。会社は労働組合の不要論を浸透させている。労働組合の存在意義が問われている。

緊急事態宣言が長期にわたり発出されている状況で組合としての取り組みや活動が制限されているなか、現状がつかみにくいい。できる限り早めの情報の伝達をお願いしたい。

この間神奈川地区本部でも駅職場で青年の加入が続いている。青年同士の横のつながりを生かし、国労の組織拡大の流れを作り大きな力になっている。青年が加入した分会では職場環境の要求など分会活動も日常的に努力している。組織拡大には地道な活動が必要で、職場の小さな声を拾い会社側に要求を上げ分会の活動を活性化させることが課題だ。微力ながら組織拡大に努力したい。

社宅では、15年経過した社員の退去通知がきているが、いまだに申請の方法や用紙が配布されていない。支社に確認しても本社より具体的な実施要項がきていないとしか返答がない。突然退去といわれても対応できぬし、現在入居している若い世代も将来の不安を口にしている。また45才からの社宅の傾斜家賃制度ではエルダー社員では賃金が半分以下なのに家賃は1,8倍となる。制度の廃止交渉をお願いする。

北岡 宏 神奈川臨海川崎貨物駅 J.R.貨物

保科
誠司

八王子地区本部

菅首相はこの問憲法・世論に背を向け進められた政治は、なんの説得力もない。国民の切実な要求を実現するため新たな政権を作るよう奮闘したい。

北岡 宏 神奈川臨海川崎貨物駅 JR貨物
貨物会社は連続のベアゼロ回答や期末手当の低額回答を続けるなど、社員と家族を犠牲にする施策を進めてきている。そして新賃金制度の導入による更なる人件費の削減を目指している。

地球環境の変化により大きな災害に見舞われ、さらにコロナウイルスによる経済の低迷が続くが、貨物会社は黒字を出しても社員に還元することなく、内部留保を増やしている。さらに要員不足が続き休日出勤や年休が取れない状況で社員は疲弊していいる。切実な要求を会社へと訴え続けていくためにも組織拡大が重要だ。

現在労働組合の不要論もでていますが、労働組合がなければ会社の思うように働くがされる。安全・安定輸送を守るためにも闘争会社を含めた労働者の労働条件改善に取り組み、組織拡大につなげていく。さらに雇用と暮らし、いのちを守るため多くの仲間、地域から闘いを作り上げていくことが

深谷政

大宮地区本部
小山駅

も発生するなど、職場環境の改善も急務だ。

労働安全委員に国労としても参加し、職場の問題点や改善が必要な事を議論している。この中で、真夏の高所作業で、扇風機やスロットクーラー等も要求してきたが十分ではなかつたが、空調服を要求し貸与させる事ができた。国労組合員は2名となつたが、組織拡大に向けた日常的な取り組みが重要だ。

JR東日本は「車両用信号炎管の廃止」と「事業検査有効期間の見直し」の説明を行つた。東日本運転協議会は4点について本社に説明を求めたが、疑問に応えるものになつていない。

2021春闘はベア「0」だけでなく、定期昇給の削減、夏の一時金での低額回答を行い、赤字を強調していますが、成長投資は増額しながら人件費の削減をしている。まして安全にかかるものまで、コスト削減は許されない。

菅内閣の退陣は自公政権のコロナウイルスに対する無為・無策が招いた感染拡大により、国民の世論と運動による結果だ。いくら政権の表紙を変えても中身を変えることはできない。安保法制の廃止と立憲民主党の回復を求める市民連合が「野党共通政策の提言」を発表し、衆院選挙は政権交代のチャンスだ、国労東京がその先頭に立ち奮闘することを要請する。

も発生するなど、職場環境の改善も急務が
労働安全委員に国労としても参加し、職